

書あり 師あり 友ありて



夏 休 み

学校長 平 田 高 之

九州では豪雨で大きな被害が出ましたが、明石市では、今年は警報による休校もなく、1学期が無事に終わろうとしています。昨年と比べて暑さが厳しくないことを願いますが、熱中症は屋内でも起こりますので、体調にはご留意下さい。

さて、今日は終業式で明日から長い夏休みとなりますが、保護者の皆様にとって、この1学期間は長かったでしょうか？生徒向けの「夏休みの生活記録」にも書いたのですが、19歳をピークに年齢を重ねると、毎日、毎月、毎々が早く過ぎると感じるようになると「チョコちゃんに叱られる」で取り上げられてました。よく「アッという間に過ぎた」という言葉を聞きますが、これは年齢を重ねると日常生活に変化がなく、特別な出来事やトキメキやワクワクが減っているから早く感じるそうです。

私は、教育委員会での5年間はいろいろありましたが、アッという間に過ぎたように感じます。それに対して、この4月からの4か月間は、さまざまな嬉しい出来事やトキメキやワクワクがあり、この年齢になっても大変長く感じる事ができ、これも生徒たちのお陰だと感謝しています。

18年間の行政生活の中では、夏休み等は関係がなく、普段通りに仕事がありますので、全く季節感がありませんでした。(苦情電話や問い合わせはさすがに減るのですが…)そこは、学校！部活動では登校してきますが、生徒のいない状態ではずいぶん違うのだらうなと思います。その分、生徒たちは、自主性・主体性がないと、それこそ二度とない夏休みがあつという間に終わってしまいます。8月25日に振り返った時、どう感じる事ができるかは、生徒一人一人の自覚によるところですが、安きに流される生活だけは絶対に送ってほしくないと願っています。

もう一つの願いは、大蔵中生全員が、8月26日の始業式を元気な顔で迎え、再会を喜べることです。終業式に生徒たちには「一人一人が、地球上にたった一人しかいないかけがいのない存在だから、自分自身を、何より自分の『命』を大切にしてほしい。もし、休み中でも、困ったことがあれば、いつでも私たちに相談してほしい。それが難しければ友達に、そして、相談を受けた友達は、そのことを大人に伝えてほしい。」と話しました。気になることがあればいつでもご連絡を頂けたらと思っています。

最近よく耳にする「人生100年時代の社会人の基礎力」を、生徒が身につけることができるためには、まず、教員が率先して身につけなければいけないと思っています。夏季休業中は、私たち教職員は研修や研究に努めることができる貴重な期間です。部活動だけでなく、学期中は時間的に余裕がないため、休み中でも研究会、研修会、出張が結構入って忙しくしています。2学期以降の指導に活かすべく、生徒たちに負けずに、私たちが力量を少しでも高めたいと考えています。

ご家庭におかれましては、お子様とは程良い距離感を保ちながら支援をして頂き、8月26日に心身とも成長した生徒たちとの再会を楽しみにしています。

1学期間本校教育へのご理解・ご支援ありがとうございました。

通学カバンの見直しについて

このことについては、教科書が大きく分厚くなり、また、ワーク等の副教材も多くなる中で、全国的に、明石市内の中学校でも、生徒の健康面、カバンの機能面等を考え、ボストンバックからリュックサックへ、さらに自由化への流れがあるところです。

本校では、現在のカバンは少なくとも30年以上前から使っており（私が初任の昭和59年もの今のバックでした）、今までも見直しの検討はされたようですが、変わらずに使い続けてきました。

本年度は、4月から教職員で検討を始めていましたが、生徒総会で生徒からも見直しの意見もあり、6月に生徒・保護者へのアンケートを実施させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

その結果、下記の表にありますように、自由化を望む意見が、生徒・保護者とも半数程度で、残りの半数は学校指定のリュックサック及び現状のままというものでした。

自由化については、健康安全面や機能性等から望む声が多くありましたが、規律面や経済的な負担を心配される声がありました。

リュック型への変更については、機能性に加え、学校としての統一感を強調する意見がありましたが、リュックになると価格が高くなるのではないかと心配の声がありました。

(現状：大カバン5,000円+小カバン2,800円 リュックタイプ：6,000円から8,000円)

現状維持については、特に1年生の保護者から「買ったばかりなのに、さらに新たに購入することは考えられない。」という強い声がありました。

通学カバンに関するアンケート結果（回答数：生徒512名・保護者：467名）

	自由化		リュック型に変更		現状維持	
	生徒	保護者	生徒	保護者	生徒	保護者
1年生	85 (48%)	70 (43%)	57 (32%)	55 (34%)	34 (19%)	35 (21%)
2年生	112 (65%)	92 (56%)	29 (17%)	32 (19%)	29 (17%)	40 (24%)
3年生	91 (54%)	75 (52%)	33 (19%)	44 (30%)	42 (25%)	24 (16%)
合計	288 (56%)	237 (50%)	119 (23%)	131 (28%)	105 (20%)	99 (21%)

これらのアンケート結果を参考に、生徒会執行部の生徒への聞き取り等から、自由化にする方向で進めていこうと考えておりますが、保護者アンケートからも、自由化にすることで各家庭の経済的負担が大きな課題となることから、移行期間を設け

① 使用できるカバン ② 実施時期 ③ 対象学年 等について、さらに教職員で議論を重ねたうえで、新学期早々には結論をお伝えさせて頂こうと考えております。

このことについて、何かご意見がございましたら、ご遠慮なく学校長までお伝え下さい。

「NHKのど自慢」もやります！

「学校だよりNo.10」で、聖火リレーについて案内しましたが、本年度は「明石市制施行100周年」ということで、さまざまな行事があります。「広報あかし」や新聞でも紹介されていますが、

「NHKのど自慢」もやります！公開放送は10月20日（日）に市民会館で行われますが、その予選会が10月19日（土）に行われます。対象は中学生以上です。東播新人総体と重なりますがなかなかの機会ですので、親子や兄弟等での挑戦なんかはいいかでしょうか！？ 応募締め切りは8月30日です@

